

まちだ介護のしごと魅力発信プロジェクト 実施報告書（第2回）

1 参加対象

福祉業界（介護）や、魅力発信の動画制作等に興味を持つ大学生

2 実施概要

【第2回ワークショップ】

- （1）開催日時 令和 6 年 8 月 20 日（水） 10：30～16：30
- （2）実施方法 町田市役所 対面形式と、施設訪問（取材）で実施
- （3）参加者 2 名
- （4）実施内容

第2回目ワークショップとして、1回目に企画した「介護のしごと魅力発信」について施設訪問を通じ、企画制作に向けて、取材・撮影を行い、次回に向けたまとめを実施した。

（5）実施プログラム

- ・ イントロダクション
- ・ 介護施設撮影レクチャー
- ・ 施設訪問
 - ↳ 挨拶、施設紹介、ツアー（特別養護老人ホーム・デイサービス）
 - インタビュー（介護職員様・相談員様・施設長様）
- ・ 本日の振り返りワーク・発表
- ・ 3日目に向けて
- ・ まとめ・次回までのアナウンス





（６）総括

「まちだ介護のしごと魅力発信プロジェクト」における第２回ワークショップを以下の通り実施した。

本ワークショップは、学生が主体となり、町田市内における介護職の魅力について多角的に検討し、その内容を効果的に発信するための動画企画を立案することを目的としている。第２回目は、１回目に検討した内容をもとに、実際に施設への訪問・取材の時間を主としたワークショップを実施した。

午前中に１回目の振り返りを実施後、午後より介護施設（社会福祉法人七五三会 いづみの里）を訪問し、施設内ツアーでの介護現場の見学・取材、学生が主体となり質問を実施するインタビューでの介護職員・相談員・施設長への取材を実施した。

介護現場での見学では、特別養護老人ホームと通所介護の取材を実施し、施設職員からの説明と見学とともに、動画で訴求したい内容の撮影を行った。また、インタビューでは、学生がインタビュアーとなり、現場職員等に対して取材を行った。その際の質問項目は、魅力として訴求したい点を考慮し、入職のきっかけ、業務のやりがい、フォロー体制について等、幅広く設定した。

上記、見学・取材を通じて、事前に想定していた魅力を再確認することに加え、現場ならではの新たな魅力要素を発見した。施設訪問後は、市役所で今後の企画に向けて、振り返りを実施した。